

ひとと地域をつなぐ広報紙

もいたねっと

第51号

令和5年12月21日
発行

人口と世帯 人口 16,127人 [+461] (男 7,855人 [+236]/女 8,272人 [+225])
世帯 6,291戸 [+272] 令和5年12月1日現在(前年比)



フィンランド生まれのスポーツに
世代を超えた75人が挑戦。チームご
とに作戦を立てながら、楽しい時間
を過ごしました。



第2回 森田DEモルック大会

2023
10/22

2023
9/17



第1回 もりたクリーンピック



家族で参加!



森田地区を楽しくきれいにするイベントを中学生と一緒に開催。多くのゴミが集まり、森田地区がきれいになりました。

この取り組みを通して、『ゴミを道に捨てない、きれいな森田を守る』という意識が広がることを願っています。

もりのわフェスタ×森田地区文化祭

2023
10/1

森田地区文化委員会

●デジタル恐竜動物園



デジタル恐竜動物園と恐竜工作を行いました。デジタル恐竜動物園では、タブレットの中に恐竜やアニメーションを表示し、画面をタッチするとキャラクターが動き、恐竜と一緒に記念撮影もできました。



●恐竜工作

恐竜工作では、親子で協力して工作キットに色を塗り、組立てをしました。事前に用意してあった300体の工作キットも、終了までになくなってしまったほどの人気でした。

森田小学校PTA

恒例となったスマートボールを出店しました。

予想を大きく上回る盛況で550人（去年は368人）の子どもたちが遊びに来てくれました。「やったー!」「よし!」と楽しむ声や笑顔は出店者として手ごたえのある瞬間でした。用意した景品は予備の分もなくなってしまいましたが、「景品が無くてもスマートボールで遊びたい」という子どもたちがたくさんいてビックリしました。



●行列ができたスマートボール

青少年育成福井市民会議森田支部

支部の活動についての理解を深めてもらうため、危険箇所点検や研修会などをパネルで紹介。けん玉やコマ回



●福笑いを楽しむ子どもたち

し、福笑いなど昔遊びの体験もしました。

参加した子どもたちには文房具やおもちゃなどをプレゼントし、一日を通して賑わいを見せました。

さらにLEDライトの製作・設置も行い、会場を彩りました。



小道を彩るLED

子ども会育成連合会

●ペットボトル立てゲーム



ジュースの販売とペットボトル立てや缶積みなどのゲームを実施。アナログなゲームだったので、今の子に受けるか心配でしたが、思った以上に喜んでチャレンジしていました。小さい子が、缶積みにも何度も挑戦し、たくさん積めた時の笑顔が最高でした。

森田中学校PTA

バトルアックス（おもちゃの斧での的当て）とポップコーン、ジュース販売をし、子どもから大人まで多くの方に楽しんでもらいました。

特にバトルアックスでは的に当たるたびに歓声が上がっていました。

担当した駐輪場で誘導する私に、大きな声で挨拶をしてくれる子ども達や、三輪車やベビーカーを押したがる小さなお兄ちゃん達がとても微笑ましかったです。



●バトルアックス

森田地区社会福祉協議会

健康チェックコーナーでは、AGEs（老化物質）スコアを5段階で評価された「生活習慣の成績表」を見て、ショックを受けた方も食生活を考えるよいきっかけになったようです。

子どもに人気の千本引きは、大人もやってみると楽しめるコーナーでした。親子連れが多く、景品を手にして笑顔あふれる和やかな光景が見られました。そのほか、地元企業の協力で福祉介護用具の展示や車椅子体験コーナーなどもありました。



●はあと in (古市) が協力



●健康チェックコーナー

親子で

マイ弁当 川柳

家庭教育・食育の両面から毎年行っている『マイ弁当デー』。うまくいったこと、いかなかったことなどを元に、自由に川柳を作ってもらいました。

その中から入賞作品をいくつかご紹介します。
/ 森田中学校PTA



生徒が自分で作った力作弁当

朝起きて
玉ねぎ切ったら
目が覚めた

サンドイッチ
具をはさむ僕に
口をはさむ

校長先生賞

見た目より
量を重視
十三歳

キヤラづくり
勉強よりも
熱こもる

母入院
男二人で
四苦八苦



防災グッズ工作

防災イベント初開催! 「アイ・アム防災少年・少女」

2023
9/3

ボーイスカウトや福井市文化財保護センター、赤十字社、消防団の協力を得て、ロープワーク体験や火おこし、防災グッズ工作、応急処置などの5つのブースを設けて、グループごとに体験して回りました。



火おこし体験

参加者からは「自分で火を起こせたことを自信に、心臓マッサージを覚えたことを勇気に、新聞紙がスリッパになることを知恵に、火が危険だと教えてくれたことを知識にできたのではないかと思います。終わって数ヶ月経ちますが、この時のことを話す我が子を見てそう感じました。参加できて良かったです。」という感想がありました。

/ 森田地区子ども会育成連合会



AED講習

祝 森田小学校 開校150周年記念式典

2023
11/3

学校と地域が連携し長い歴史を積み重ね、伝統を受け継いできたことに、感動と感謝を感じます。

記念式典と記念講演は6年生児童が司会進行を行い、厳格な式典が和やかな雰囲気が進みました。また福井商業高校の五十嵐先生とJETSの皆さんのお話とダンスで、式典が華やかになりました。

これからも学校と地域が連携して、新たな歴史を重ねて欲しいと感じた式典でした。
/ 森田小学校PTA会長 寺尾 源成



▲全校児童と教職員による人文字



▲今年は中学生がボランティア協力

敬老会の変遷

第1回敬老会は昭和27年に公民館が主催し、自治会、婦人会、青年団協力のもと70歳以上で開催されました。参加者には記念品、赤飯、菓子などが配られ、式典後、婦人会によるアトラクションが会を盛りあげました。

森田地区社会福祉協議会設立後は社協が主催に加わり、青年会や婦人会による送迎や座布団の搬入（会場がゴザのため）、湯茶接待など大変喜ばれました。

高齢化が進み、平成元年には対象年齢を75歳、令和4年より76歳に引き上げました。（今年の該当者は1,678人、米寿者84人）会場は主に小学校体育館でしたが、平成29年の中学校での開催を機に、ゴザから長年希望していた椅子席になりとても好評です。

アトラクションでは、小学1年生のお手紙朗読、保育園、小中学校、婦人会、福井市消防音楽隊、農林高校の太鼓など毎年楽しめるように工夫して行いました。コロナ禍では学校での開催が困難でしたが、今年は4年ぶりに小学校で開催しました。

/元社協長 片山 美智子



▲今年のアトラクションのひとつ 森中吹奏楽部

森田地区の危険箇所点検改善報告

青少年育成福井市民会議
森田支部

2020年度の「子どもたちの通学路等における危険箇所点検」で上野本町3丁目・九頭竜川堤防付近にあるT字路の危険性が指摘されました。近くにごみステーションもあるため左右の見通しが悪く、登校時には交通量が増加する場所です。

支部が活動後に行った行政機関への要望もあり、今年の夏にT字路にカーブミラーが設置されました。



▲カーブミラーがついて安全になった

参加者募集！ 地区対抗 スポーツ大会！

森田地区体育振興会



バレーボール大会

体育振興会にはスポーツ専門部があり、【インディアカ・ソフトボール・ソフトテニス・ソフトバレーボール・バウンドテニス・バレーボール・バドミントン・卓球】の各大会を開催しています。

「これは得意！」という方はもちろん、「ちょっとやってみたいなあ」と思った方も是非ご参加ください。（毎年、いい汗かいたあ！初めてだけど楽しかったあ！との声を聞いています）

大会は各地区の掲示板上で案内しています。参加の連絡は、各地区の体育振興会理事まで。スポーツを通じて地区民相互の繋がりが深くなるように、来年は例年以上の参加者を期待しています。

— お問い合わせ 事務局 090-2033-3497 (吉田)



バウンドテニス大会

もりたねつと
編集後記。

森田で敬老会がスタートした昭和27年は『としよりの日』に開催と聞いた。改めて調べてみると、9月15日を『としよりの日』と呼び、その後『老人の日』に変わり、昭和39年国民の祝日『敬老の日』と定められたそう。他にも呼び名が変わった行事があるようなので、今後取り上げてみるのも面白いかもしれない。(MO)